

東京立正短期大学 R-Gap プログラム 2026

8/16(日) 幼教専攻「音の楽しさを伝えよう！」

～自ら音の楽しさを知る～

氏名；

1、この講座を振り返り、学んだことや感じたこと、興味を持ったこと、あるいは考えたことをお書きください。

2、次ページのコラムを読み、以下の動画を見て、感じたこと、考えたことなどをお書きください。

子どもと、あるいはライブで、似たような実体験があれば、それに対して感じたこと、考えたことを書いていただいても構いません。

リモート参加の学生は下の動画を見てからお答えください。（Queen Live 映像）



https://youtu.be/F-NcRai_Sw0?si=1T_vKxRgEGZZ381G

「音が音楽に変わる瞬間（とき）」

保育士を目指す皆さんへ

ある日園児が、食べ終わった弁当箱の輪ゴムを引っ張り、指ではじきます。

ブーン♪「ハハッ！面白い音！」発見ですね。「先生、ほら！」

その時「お行儀悪いよ」と返せばそこで終わり。

でも優しいあなたはこう応えてくれるかもしれません。「ほんとね！」

共感、素敵な光景です。

でもそれで終わり？

その子は今、音世界の入り口、終わるのは勿体無い。それに本当に面白いなら、あなたも自分のお弁当でやりたくなるはず。

ブーン♪あなたもはじいてニコリ。園児の笑顔が咲きます。

共有ですね。

でもそれで終わり？

さらに、試しに強く引いて、はじいてみましょう。

「あ！音が変わる！」長さをええつつやれば、メロディーみたい？ヘンテコな音に園児も興奮、

リズムに乗ってブンブン♪。

遂に音楽の誕生です。

さらに！

互いにフレーズをまねっこして掛け合いに！

共振した二人は、言葉でなく音だけのやり取りで笑い合うように。音楽が作る幸せな時間です。

掛け合いといえば、Queen の伝記映画「ボヘミアン・ラブソディ」ラストでも再現された、伝説のコール&レスポンス「エーーーーーオ」が有名ですね。

他のライブでも、アーティストの声を真似して歌ったり、一緒に歌ったり、よくあるシーンです。

観客は、一体何にあれほど熱狂するのか。

そう、皆は音によって繋がるのです。

大好きな人と、そしてたくさんの人と、しかも双方向に。

だから嬉しいのです。

保育でも音でのコミュニケーションは、音の魅力へ誘うキーワード。

しかも、ファンから見た Queen のように、園児にとってあなたは、「大好きな人」なのかもしれませんよ！

(飯田俊明)